

第 1 回 町田市中心市街地整備に関する意見交換会【要旨】

- 日 時 平成 26 年 10 月 21 日（火） 19：00～21：00
- 場 所 町田市役所 2 階 市民協働おうえん広場
- 出席者 32 名（自治会、町内会、商店会、大規模店舗の各代表者）

■ 次 第

- 1 開会挨拶
- 2 意見交換会の概要について
- 3 町田市中心市街地整備計画について
- 4 町田市中心市街地まちづくりルールを導入について
- 5 まちづくりに関する意見交換

町田市中心市街地の方向性、将来性等について以下のように意見をいただきました。

<各意見>

■駐車場の在り方について

- ・中心市街地に駐車場を立地させるのは止めてほしい。
- ・商業を支えるという意味では、中心市街地に駐車場は必要である。

■原町田大通りにについて

- ・歩行者天国にして、大道芸やストリートミュージシャンの場を設けたり、休息スペースの場にすれば、賑わい創出になるのではないか。

■景観について

- ・都心の景観は高い高層ビル等の見栄えが良く綺麗である。大規模商業が集積するエリアも、将来的にはそのようになっていけばよいと思う。

■駅周辺の基盤整備との関連性について

- ・踏切によるマイナスの影響が大きい。横断に時間がかかり、杖を突くお年寄り等にとっても危険である。
- ・ある程度インフラ整備と並行して、まちづくりを行っていくべき。

■安全対策について

- ・先日の台風の際、森野団地横の 3 つのガード下がいずれも水につかってしまい、駅方向に出ることができなかった。森野団地側の安全でない地区の再開発を進めることはどうかと思う。再開発で安全が確保できる駅前通りなど他の地区から進めるべきではないか。

■再開発・斜線規制について

- ・セットバックすれば斜線制限が緩和されるという話があったが、そもそも高いビルを建てたい人があるとは思えない。
- ・地権者全員から同意が取れれば高いビルに建替えるという印象を受けたが、今のまま低層でも構わないのではないかと。町田の街が栄えていたのは、個人商店の人が見える点である。

■地元組織の現状について

- ・意見交換会などで、個々から意見を頂くのは良いが、ほんの一部の意見であることを市は頭に入れておいてほしい。地元を持ち帰って組織内でフィードバックを行うところとそうでないところがある。

■まちづくりの進め方等について

- ・市がリーダーシップをとってまちづくりを進めていくべき。
- ・まちづくりを行う上で、お客様・行政・商業者、どの視点に立って考えるかが大事である。誰の立場に立って考えると一番良いのか、市はもう少し考えてほしい。
- ・昔に比べ、賑わいのエリアが小さくなってきていると感じる。今後は、将来のことも考えた提案を掘り下げてもらいたい。
- ・計画を進めるにあたっては、いつまでにどこまでやりたいという時間軸を持ってまちづくりを進めてほしい。
- ・案があるのであれば、直接地元に問い合わせを行ったらどうか。市がやりたいことを投げかけると地元も動きやすい。

以上